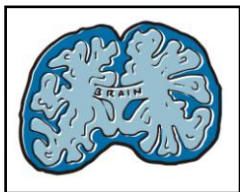


肺炎と結核、何がちがう？



肺炎と結核は何がちがうのでしょうか？ 肺炎は細菌やウイルスなどの病原体が肺に入って感染し、肺に炎症が起こる病気です。一方、結核は「結核菌」という細菌が直接の原因となって起こる病気です。結核は、例えていえば結核菌が起こす「おでき」のような病巣です。この「おでき」は肺に巣食うことが多いのですが、人体のいろいろな臓器に病巣を生じて病気を起こします。

●肺炎が起きる原因は？

空気中にある多くの病原体は、呼吸するとともに身体の中に入ってきます。人間の身体にはこのような病原体を様々な防御機能が備わっていて防御します。ところが風邪やインフルエンザによって喉や気管支が炎症して体力が弱っている時や、病気にかかっている時や、高齢で体力や免疫力が弱っていたりすると肺炎を起こしやすくなります。平成27年の統計によれば、肺炎は、がん、心臓病に続

いて日本人の死亡原因の第3位となっている病気です。

●結核が進行する状況は？

結核菌は結核患者の出す咳やくしゃみの飛沫にのり、別の人の肺に吸い込まれることによって感染します。

結核菌が肺胞に入ると、まもなく生体の防御システム(免疫)が働いて結核菌をとり囲み、小さな「核」を作ります。それで「結核」という名がついたのです。

このように結核菌が生体の防御力にうち勝つと、増殖を始め肺に空洞ができます。空洞の中で菌はどんどん繁殖し、咳や痰の中にまじって空気中に吐き出されるようになって他人にうつす危険性も大きくなります。

核菌は肺を冒すのは肺ばかりではありません。胸膜、咽頭、腸、腎臓、骨、皮膚等々、ほとんどの部分を侵略して、最終的に死に至るようになります。



肺炎予防、肺炎治療は？



●肺炎予防

肺炎は冬以外にも季節に関わらずにかかります。もちろん空気が乾いた冬に風邪やイ

ンフルエンザが原因で肺炎に罹ることがあります。

肺炎の一番の原因は体力や抵抗力が落ちている体に罹るのです。夏の暑い季節で食欲がなくなり体力が落ちると肺炎に罹ることもあります。

肺炎予防は、なにしろ体力をつけることです。体力をつけるには持病があるならそれを治すことです。規則正しい生活、栄養バランスのよい食事、軽い運動をすること。たばこは絶対いけません。それ以外に肺は気管を通じた空気を吸入する器官ですからうがい、手洗い、マスクの着用をすることです。

●誤嚥(ごえん)性肺炎予防は？

高齢の方の死亡原因として「誤嚥(ごえん)性肺炎」というのを聞いたことはありませんか。唾

液、飲み物、食べ物に含まれる細菌などがのどから気管に入って肺炎に罹ってしまうことがあります。

「誤嚥(ごえん)性肺炎」を防ぐには、口の中を、つねに清潔に保つこと。慌てて食べ物を食べたり、飲んだりしないようにすることです。

●肺炎治療は？

肺炎にかかると「発熱・咳・痰・息苦しさ・胸の痛み」などがあります。これらの症状は、風邪の症状に似ているので薬局の風邪薬で治ると勘違いする人がいますが、必ず病院で診察を受けましょう。

高齢になると、熱もでない、咳も出ないのに倦怠感がずっと続く、疲労感があり食欲がわかないなどの症状が続くことがあります。肺炎の通常症状の「発熱・咳・痰・息苦しさ・胸の痛み」と違うのでわかりづらくもありません。高齢の方でこんな症状が続いた場合は肺炎かもしれませんからこれも必ず病院を受診しましょう。



結核予防、結核治療は？



●結核はどのように進行するのでしょうか？

結核の進行は比較的ゆっくりですが、抵抗力のない人は

要注意です。

結核菌が生体の初期防衛力にうち勝つと、増殖を始めます。さらに進むと肺に空洞ができます。空洞の中で菌はどんどん繁殖し、咳や痰の中にまじって空気中に吐き出されるようになります。こうなると他人にうつす危険性も大きくなるのです。ふつう、結核は比較的ゆっくりと進行しますが、抵抗力のない乳幼児が多量の結核菌を吸い込むと、あっという間に重症化することがあるので特に注意しなくてはなりません。

●感染を知るための方法は？

ツベルクリン反応で感染が分かります。結核菌に感染した人やBCG接種を受けた人の皮内にツベルクリン液を注入すると、皮膚が赤く反応します。ツベルクリン液は結核菌の成分

で、ツベルクリン反応は結核菌に対する人体のアレルギー反応を利用して結核菌感染の有無を知ろうというものです。強く感染すれば、発赤も大きく、硬くなります。

●BCGとはなんでしょう？

BCGは結核の重症化を防ぐためのワクチンです。BCGは毒性を弱くした生きた牛型結核菌です。BCGは肺結核の50%を防ぎます。また、特に重篤な結核症である髄膜炎や粟粒結核を80%以上防ぎます。乳幼児が結核に感染するとうちのような重症な結核になることが多いので、生後できるだけ早い時期のBCG接種が望まれます。

●結核治療は長引くと聞きましたが？

結核の治療は抗結核薬で短期間に行います。3～4種の抗結核薬で短期間（6～9ヶ月）に治します。しかし放っておいて重症になれば、やはり治療は困難となり、体力のある若い人でも死ぬことがあるのです。

(公益財団法人結核予防会ホーム・ページより)

さくら保険サービス通信

〒830-0016 福岡県久留米市通東町3-5杉本ビル2F

TEL 0942-37-7351 FAX 0942-37-7352

さくら保険サービスのURL <http://www.sakura-hoken.com/>

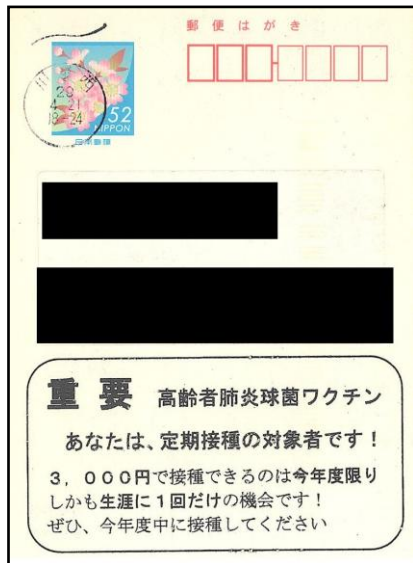
17年
8月号

あなたも **30秒** で情報通! 活用法 いろいろ **コミュニケーションペーパー**

コミュニケーションペーパー
トピックス

高齢者肺炎球菌ワクチンの 予防接種とは?

厚生省のホーム・ページによると、高齢者を対象にした肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を公費で負担する定期接種を開始しました。平成29年4月1日から平成30年3月31日までの対象年齢は以下の表の方で、お住まいの市区町村からハガキで連絡があります。



**高齢者肺炎球菌ワクチン
予防接種のお知らせ**

あなたは、この予防接種の対象になりますのでお知らせします。**※ただし、今までに高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがある方は定期接種対象外です。**

予防接種を受けられる期間（休診日を除く）
平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土)

自己負担金
3,000円(この金額で接種できるのは今回限り)
※非課税世帯、生活保護世帯等の方は申請により免除になります。(このハガキでは免除になりません。)

接種場所
市民健康センター年間予定表に掲載の医療機関
※接種の際は、このハガキを医療機関窓口を持参してください。また、予約が必要な医療機関もありますので、事前に医療機関へお問い合わせください。
※その他の医療機関での接種を希望する方、自己負担金の免除を希望される方は、市民健康センターへお問い合わせください。

定期接種の対象となる高齢者

対象者	生年月日
65歳となる方	昭和27年4月2日生 ～ 昭和28年4月1日生
70歳となる方	昭和22年4月2日生 ～ 昭和23年4月1日生
75歳となる方	昭和17年4月2日生 ～ 昭和18年4月1日生
80歳となる方	昭和12年4月2日生 ～ 昭和13年4月1日生
85歳となる方	昭和 7年4月2日生 ～ 昭和 8年4月1日生
90歳となる方	昭和 2年4月2日生 ～ 昭和 3年4月1日生
95歳となる方	大正11年4月2日生 ～ 大正12年4月1日生
100歳となる方	大正 6年4月2日生 ～ 大正 7年4月1日生